

パッケージデザインカレッジとは

パッケージを「売れる仕組み」として捉え、戦略から表現までを一貫して考える思考を育む学びの場です。
デザインを単なる“見た目づくり”ではなく、企業の戦略やブランドの物語を体現する手段として再定義し、
売場で選ばれる理由を自ら設計できる人材の育成を目指します。
今回は、既存商品の改善・リニューアルという企業現場の課題に生成AIの活用を組み合わせ、
商品価値を読み解き、伝わるパッケージ企画へ落とし込む力を養います。

講座概要

開催日時：2026年10月22日(木)、10月29日(木)、11月5日(木)、11月12日(木) [各回] 14:00～17:00

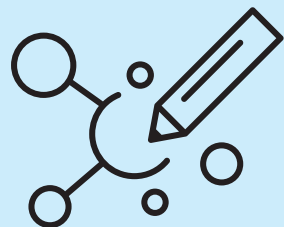
会場：大阪デザインセンター セミナールーム

受講料：一般 69,300円(税込) ODC会員 58,300円(税込)

定員：16名(先着順) ※原則、1社につき2名まで

受講対象者

- ☑ デザイナーやマーケティング担当者
- ☑ 商品企画に関わる担当者
- ☑ パッケージ改善を感覚ではなく根拠を持って進めたい方
- ☑ リニューアルで残すもの、変えるものを整理したい方
- ☑ 自社商品の具体的な改善案をつくりたい方



【キャンセルポリシー】

講座開始11日前まで：全額返金

10日前～前日まで：50%返金

講座開始当日以降：返金不可

申込み方法：当センター ウェブサイトより
主催：一般財団法人 大阪デザインセンター



Access & Floor map



船場センタービル 2号館 1階

大阪メトロ堺筋本町駅からは、
東改札口(①②③出口方面)より、
船場センタービル2号館(地下2階)へ入り、
エレベーター／エスカレーター／階段で
1階へお越しください。

●19～20時の間に
東西出入口のシャッターが閉まり、
エスカレーターも停止します。
南北出入口からか、
地下からのエレベーター／階段をご利用ください。

売れる！パッケージデザインカレッジ vol.16

売れるを、 つくり直す。

AI時代のパッケージ 企画力強化講座



全4回

2026.10.22/10.29/11.5/11.12 (Thu)

各回 14:00 ～ 17:00

◆ 第4回は 17:00～18:00 に任意参加の懇親会を予定しています ◆



● 詳細・お問い合わせはこちら
一般財団法人大阪デザインセンター
Mail: odc@osakadc.jp

ODC
osaka design center

講座の目指すゴール

本講座を通じて、以下の能力の習得を目指します

1. 価値を読み解く力

売場・顧客・競合の視点からパッケージを評価し、商品の強みと伝えるべき価値を言語化する。

2. 課題を見つけ、設計する力

パッケージを多角的に分析して隠れた課題をあぶり出し、ターゲットへ「何を・どう伝えるか」の最適な改善案を設計する。

3. AI で企画を加速する力

生成AIを情報整理や仮説構築のパートナーとして使いこなし、改善アイデアの量と質を圧倒的に引き上げる。



カリキュラム（全4回・全回ワークショップ実践付き）

第1回 10.22 (Thu)

パッケージングの
基礎概念

パッケージの役割や機能、構成要素など、企画を立ち上げるうえで必須となる基礎知識を習得します。商品価値を伝えるためにデザインが果たす役割を理解し、多角的な視点からパッケージを分析する視座を養います。



坂元 雄二 氏

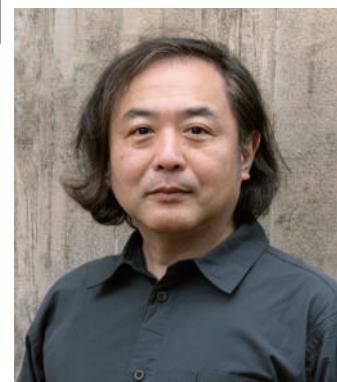
株式会社スタッフワーク
CEO

アートディレクター
食品メーカーで営業・マーケティング・商品開発に従事した後、広告プロダクション・株式会社スタッフワークを設立。食品や生活雑貨を中心に、パッケージやSP広告のデザインを「顧客視点」で続けている。
大阪府 地域資源活用・地域連携プランナー。奈良県立 なら食と農の魅力創造国際大学校 非常勤講師。全国の自治体や企業・団体でのセミナー講師歴多数。公益社団法人日本パッケージデザイン協会 会員。

第2回 10.29 (Thu)

パッケージ企画・
改善の設計

リニューアルを見据え、商品の本質的な強みを見つめ直し、誰に、何を、どのように伝えるかを構造化します。顧客、市場、競合、売場などの情報を精査し、刷新すべき要素と、守るべきブランド資産を見極めます。

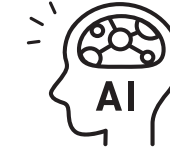


三河内 英樹 氏

株式会社イングアソシエイツ
常務取締役

パッケージデザイナー。
1973年山口県生まれ。1997年大阪芸術大学デザイン学科グラフィックデザインコース卒業。同年株式会社イングアソシエイツに入社。入社当初はDVDやビデオテープ、カセットテープなどのデジタル・アナログ記録メディア、近年は主に食品関係のパッケージデザインを手がけ現在に至る。
公益社団法人日本パッケージデザイン協会 理事。

第3回 11.5 (Thu)

AI を活用した
企画分析

ここまでのインプットを踏まえ、生成AIを実務に導入するための基本的なアプローチを紐解きます。情報収集から仮説構築、アイデア出しまで、パッケージ開発における活用術を理解し、AIに任せる領域と、人が下すべき決断の境界線を明確化します。



吉田 隆司 氏

株式会社 PKS office
代表取締役

大阪国際大学短期大学にて「ブランディング概論」「インターネットビジネス」科目の非常勤講師 / MBA(経営学修士)
FMラジオ放送局FM802にて営業、イベントプロデュース、コンテンツ制作、デジタル、新規事業開発を歴任し、経営統括を担当。現在は企業顧問として、中小企業の新規事業、BtoC展開、経営戦略、マーケティング、Web活用を伴走支援。自治体や大学での講演活動も行う。

第4回 11.12 (Thu)

実践パッケージ提案と
フィードバック

3回にわたる学びを総動員し、具体的なリニューアル企画を組み立てます。各グループで役割を分担してプレゼンテーションに挑戦。講師陣の鋭いフィードバックから企画の強みや改善点を客観的に見つめ直し、実務でそのまま活かせる提案力を身につけます。

● グループ制作

「売れるパッケージ」を再設計

● すべての講師よりフィードバック

● プレゼンテーション(見学可能)

※職場の上司の皆さまもご覧いただけます。
(前日までにお申込ください)

【懇親会】

講義最終日の終了後に、ささやかな懇親会を予定しています。講義中には聞けない話を伺ったり、講師や参加企業の方々との交流を深めたりできる貴重なひとときです。

